災害対策委員 News vol.4

令和４年12月発行

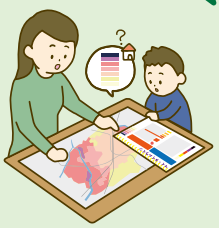
津　波

2011年（平成23年）東日本大震災（岩手県陸前高田市）

災害対策委員 News とは
市の防災対策に関して、地域と本市との橋渡し役をお願いしている災害対策委員（区政協力委員が兼務）の皆様に、防災に関する情報をこの News で定期的にお届けいたします。

巨大地震に備えて

いつ起きてもおかしくない南海トラフ地震
ハザードマップや防災ガイドブックで
災害リスクの確認＆日頃の備えを!



詳しくは
こちらから↓

地　震

2007年（平成19年）新潟県中越沖地震（新潟県柏崎市）
出典：（一財）消防防災科学センター「災害写真データベース」
（財）消防科学総合センター
http://www.isad.or.jp/

今月のTOPIC

港防災センターに行こう!
～町内会･自治会等の団体利用も歓迎です～

名古屋市港防災センターは、地震体験や津波･伊勢湾台風の3D映像体験など体験型の学習や、自然災害に関するパネルや模型など見て学べる展示を通じて、災害への備えを学習できる施設です。

また、防災トーク、ぼうさい教室などの特別講座を通じて、災害に対処する方法を実践的に学べる場も提供しています。

（特別講座は、オンラインや出前対応も可能です）

◀地震体験室

▶伊勢湾台風展示室

詳しくは
こちらから→

東日本大震災の記憶や教訓を伝える取り組み
～岩手県陸前高田市への「行政丸ごと支援」～

延べ259名の陸前高田市への派遣職員や災害語り部が、名古屋市の小中学生などに震災の記憶や教訓を伝えています。

これまでの被災地支援や陸前高田市との交流についてまとめた記録誌を、区役所や図書館へ配架しており、市公式ウェブサイトにも掲載しています。

3月23日は…陸前高田市との「絆の日」!

詳しくはこちらから→

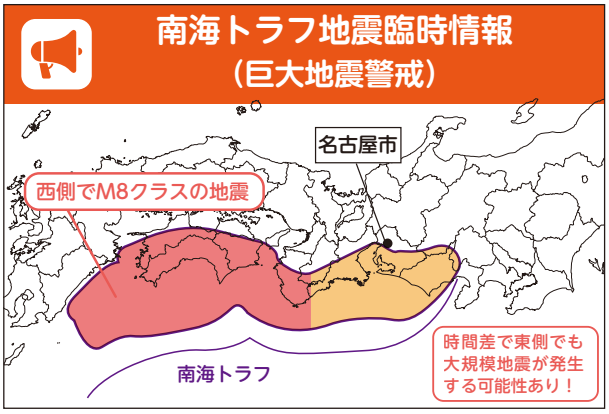
災害対策委員のみなさまへ
「南海トラフ地震臨時情報」をご存じですか？

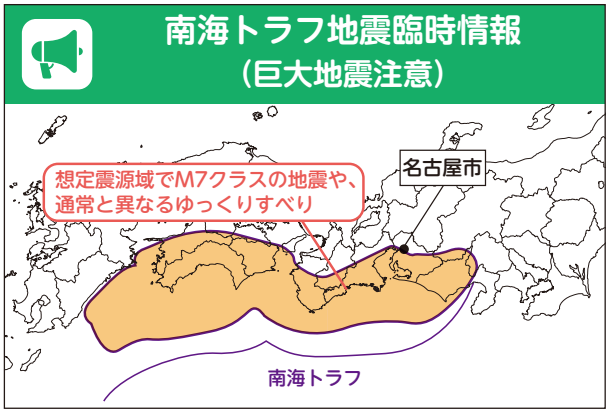
南海トラフ地震臨時情報とは

南海トラフ地震の想定震源域で一定規模以上の地震が発生した場合などに、別の大きな後発地震が発生する可能性が高まっていることをお知らせする情報です。

地震の規模に応じて、（巨大地震警戒）、（巨大地震注意）、（調査終了）の情報が発表されます。

M:モーメントマグニチュード





南海トラフ地震臨時情報が発表されたら、どう行動する？

POINT① 家庭における地震への日ごろの備えについて再確認しましょう。
（避難場所・避難経路／家具の固定／水や食料の備蓄／家族との連絡手段など）

POINT② 巨大地震警戒の場合、事前避難対象地域※1 にお住まいの方は、対象地域外の知人・親類宅や市が開設する事前避難先※2 などへ1週間の事前避難が必要です。

南海トラフ地震臨時情報（調査中）

（最短）2時間程度	～1週間	～2週間	2週間以降
臨時情報（巨大地震警戒）発表 →	**警戒期間** ■事前避難対象地域 市からの呼びかけに従って避難 ■そのほかの地域 日ごろからの地震への備えを再確認するなど	→ **注意期間** 日ごろからの地震への備えを再確認するなど	→ 大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに注意しながら、日常生活を送る。
臨時情報（巨大地震注意）発表 →	**注意期間** 日ごろからの地震への備えを再確認するなど	→ 大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに注意しながら、日常生活を送る。	

※1 後発地震の発生時に、河川の堤防沈下による浸水で避難が間に合わないおそれのある地域。5区（熱田、中川、港、南、緑）21学区の一部地域が対象。

※2 事前避難対象地域を校区内に含む小中学校や各区のスポーツセンター、生涯学習センターなど。避難生活に必要な水や食料、日用品などは避難者が各自で用意。

詳しくは市公式ウェブサイトから各種資料をご確認ください

事前避難対象地域の詳細や近くの事前避難先を確認　啓発マンガやリーフレットで勉強

発行：名古屋市防災危機管理局地域防災室

●過去に発行された「災害対策委員News」は、市公式ウェブサイトからご覧いただけます